

株主のみなさまへ

2018年12月期 中間報告書
(2018年1月1日～2018年6月30日)



- | | |
|--------------|------------------|
| P1 トップメッセージ | P12 役員紹介 |
| P3 営業活動の状況 | P13 株式の状況 |
| P7 連結決算ハイライト | P14 株主メモ |
| P8 連結財務諸表 | P15 株式に関するお知らせ |
| P9 地域社会貢献活動 | P16 株主優待サービスについて |
| P11 会社概要 | |

株主のみなさまには、平素より当社への厚いご支援を賜り心よりお礼申しあげます。

また、平成30年7月豪雨により亡くなられた方々に哀悼の意を捧げますとともに、被災された方々に謹んでお見舞い申しあげます。

2018年上期(1月1日から6月30日まで)の経営概況や業績などについて、ご報告いたします。

代表取締役社長

吉松民雄



2018年上期の総括

2018年上期の清涼飲料業界は2月および5月に天候不順の影響を受けたものの、業界各社の積極的な新製品導入などにより、販売数量ベースの市場規模は前年同期を上回りました。業界各社の収益改善に向けた動きが見られる一方で、局地的な販売競争も続いております。

当社グループは、2020年までの中期事業計画「Growth Roadmap for 2020 & Beyond」を着実に進めており、2018年は「2020年に向けた持続的成長を実現するための重要な年」として、1月1日付で事業会社の統合と子会社の再編を実施し、新たな体制でスタートいたしました。成長実現に向けては「地域密着の営業活動とスケールメリットの発揮」、「イノベーション加速」、「シナジー創出」の3つを重要な要素と位置づけ、

活動に取り組んでまいりました。また、中期事業計画で掲げる財務戦略の実行にも取り組んでまいりました。2月には配当方針の明確化、3月には業績連動型株式報酬制度の導入、4月には自己株式17,075,239株(発行済株式総数の8.28%)の取得など、株主価値向上に向けたさまざまな取り組みを進めてまいりました。

事業別の取り組みとしては、飲料事業では、「コカ・コーラ ピーチ」や「綾鷹 茶葉のあまみ」などの新製品発売や、「平昌オリンピック」や「2018FIFAワールドカップ ロシア」の開催に合わせた積極的なマーケティング活動の実施などにより、炭酸、無糖茶カテゴリーの販売数量は前年同期を上回りました。コーヒーカテゴリーでは苦戦を強いられましたが、5月にPETボトルコーヒー「ジョージア ジャパン クラフトマン」を発売し、新たな顧客ニーズに対応すべく体制を整えました。また、コカ・コーラシステムにおける

世界初のアルコール飲料「檸檬堂」のテスト展開を九州で実施するなど、これまでにない取り組みにも挑戦してまいりました。コスト面については、サプライチェーンや調達の分野を中心に50億円のシナジーを創出するなど、生産性向上・効率化の取り組みを進めてまいりました。

ヘルスケア・スキンケア事業では、機能性表示食品「キューサイ ライラック01乳酸菌」や、「しなやか やわらか エラスチン」など、ヘルスケア分野における新製品の発売や、効率的な広告宣伝費の投下に取り組みました。

これらの結果、上期の連結の売上高は4,666億円(前年同期比30.4%増)となりましたが、昨年の経営統合に伴うのれん等償却費の増加等により、営業利益は152億円(同比11.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は88億円(同比8.7%減)となりました。

豪雨被害の影響と通期の見通し

下期に入りまもなく発生した平成30年7月豪雨により、本郷工場(所在地:広島県三原市)と、隣接する物流拠点において浸水被害が発生し、操業を停止しており、操業再開までには一定の期間が必要と見込んでおります。また、他の一部製造・営業拠点、販売機器、車両等についても被害が発生し、被害状況や業績への影響等の詳細について現在、調査を進めております。2018年通期の連結業績予想につきましては、現時点で豪雨被害による影響を合理的に算定することが困難であるため、

未定とさせていただき、被害状況や事業への影響等の精査を踏まえた予想を策定次第、改めて公表いたします。

また、当社は、積極的な利益還元を行うことを利益配分に関する基本方針としながら、安定的に配当を行うことを最優先とし、業績や内部留保を総合的に勘案のうえ、剰余金の配当を実施する方針です。この方針に従い、2018年の配当金は、中間配当金を1株当たり25円といたしました。また、期末配当金は1株当たり25円を予定しており、年間では2017年から6円増配の1株当たり50円を見込んでおります。

株主のみなさまへのメッセージ

被災による一時的な影響は避けられませんが、成長実現とシナジー創出を目指す、私たちの基本戦略と方向性は変わりません。下期以降、早期復旧に努めるとともに、飲料事業、ヘルスケア・スキンケア事業のそれぞれにおいて、成長実現と生産性向上・効率化に向けた取り組みをさらに推進してまいります。

そして、今後もお客さま、お得意さまをはじめ、すべてのステークホルダーのみなさまから信頼される企業であり続けるために、「地域密着」と「顧客起点」という経営の原理に基づき、事業活動を行ってまいります。

株主のみなさまにおかれましては、引き続き当社へのご理解と長きにわたるご支援を賜りますようお願い申し上げます。

飲料事業

主要チャネルの状況

>>> チェーンストア 〈スーパーマーケット／コンビニエンスストア等〉

スーパーマーケットでは、新製品の積極的な展開や、「2018FIFAワールドカップロシア」の開催に合わせたキャンペーンの実施などにより、売場の活性化に努めました。また、業態やお得意さまの状況に応じ、適切な製品（ブランド・容量等）を最適な卸売価格で販売するなど、きめ細かい営業活動を行うことで、利益を伴う売上高の増加に取り組みました。コンビニエンスストアでは、コンビニエンスストア限定製品の発売等により、売上げ増加を図りました。



スーパーマーケットでの売場づくり

>>> ベンディング 〈自動販売機〉

自動販売機の設置場所に応じ最適な価格設定や品揃えを徹底するとともに、スマートフォン専用アプリ「Coke ON」を通じた新製品の紹介や季節に合わせたプロモーションの実施などにより、売上げ増加に努めました。また、近年の健康志向の高まりを受け、歩くだけでドリンクがもらえる新サービス「Coke ON ウォーク」の提供を4月より開始しました。

Coke ON
ウォークとは

1日あたりの歩数目標を設定して歩き、1週間の歩数目標や、累計歩数の目標を達成するたびに、「Coke ON」アプリのスタンプを獲得することができるサービスです。



Coke ON ウォーク

>>> リテール・フードサービス 〈飲食店／売店等〉

飲食店では、「コカ・コーラ」や「ザ・タンサン・ストロング」等を使用したドリンクメニューを提案するなど、当社製品の取り扱い拡大を図りました。売店やホテルでは、観光名所を描いた「コカ・コーラ」スリムボトル 地域デザインの販売に加え、海外からのお客さまにもお楽しみいただけるよう人気のフレーバー製品を多言語POPとともに展開するなど、お得意さまの業態に応じた販売方法を提案し、お客さまへのサービス向上に取り組みました。



当社製品を使用したドリンクメニュー



「コカ・コーラ」スリムボトル
地域デザインの展開

上期の主な新製品

コカ・コーラ ピーチ

1月22日
発売

世界で初めて“もも”のフレーバーを使用した「コカ・コーラ」です。「コカ・コーラ」ならではの炭酸の刺激とおいしさに絶妙にマッチした“もも”の香りが、気分をすっきりとリフレッシュしてくれます。期間限定の新製品です。



コカ・コーラ クリア

6月11日
発売

強い炭酸とレモンの刺激をゼロカロリーで楽しめる透明炭酸「コカ・コーラ クリア」が新登場。130年以上親しまれている「コカ・コーラ」のこれまでになかった挑戦として、新しい驚きを求める日本のお客さまのために開発されました。



カナダドライ ザ・タンサン

3月26日
発売

ゼロカロリー・無糖・ノンカフェインの炭酸飲料です。3月に「ザ・タンサン・ストロング」と「ザ・タンサン・レモン」を、5月には「ザ・タンサン・アップルミント」、8月には「ザ・タンサン・ライム」を発売し、4つのラインナップで展開しています。



ジョージア ジャパン クラフトマン

5月14日
発売

日本の職人技で育まれた水出し抽出によるコーヒーを使用※しています。低温の水から丁寧に時間をかけてじっくりと抽出することで苦味や酸味、雑味が抑えられ、日本人が好むすっきりと軽やかな飲み口が楽しめます。

※水出しコーヒー5%使用



綾鷹 茶葉のあまみ

2月26日
発売

急須でいれたような緑茶の味わいを目指す緑茶ブランド「綾鷹」の新製品です。苦みや渋みを抑えた飲みやすい緑茶を好む方に向けて、茶葉本来のやさしい“あまみ”をお楽しみいただけるように設計した緑茶です。



紅茶花伝 クラフティー 贅沢しぼりオレンジティー

3月12日
発売

「紅茶に100%果汁を注ぐ」という新しいコンセプトの紅茶飲料です。すべてのプロセスにこだわり、贅沢な素材を使用しています。100%手摘みセイロン茶葉を通常の2倍使用し、紅茶の華やかな香りを引き立たせています。



爽健美水

6月25日
発売

「爽健美茶」でおなじみのハトムギ、大麦若葉、月見草に加え、レモン、温州みかん、ゆずピール、らん果などの植物・果物のエキスをブレンドし、すっきりとした甘さの爽やかなおいしさに仕上げました。



アクエリアス S-Body

機能性表示食品

4月16日
発売

「アクエリアス」ブランド初の機能性表示食品です。「体脂肪を減らす」機能があることが報告されているローズヒップ由来ティロサイドを配合し、柑橘フレーバーのおいしさはそのままに、カロリーゼロを実現しました。



い・ろ・は・す 白桃

2月12日
発売

厳選された日本の天然水に山梨県産白桃エキスを加えたフレーバーウォーターです。芳醇な“もも”の香りと一緒に、上質でやさしい白桃の甘い味わいを楽しめ、リラックスタイムにぴったりです。



TOPICS

「コカ・コーラ」スリムボトル 地域デザイン

旅をより楽しくする特別なパッケージとして、旅行中の食事やリフレッシュに、またお土産にぴったりのボトルとしてご好評いただいています。上期は、仙台・千葉・名古屋(金のシャチホコ)・甲子園・広島のデザインに加え、明治150年を記念する維新デザインを発売しました。

また、徳島県とNPO法人「マチ★アソビ」が主催するイベント「マチ★アソビVol.20」とタイアップした「おへんろ。」デザインを発売しました。当製品の売上げの一部は徳島県のアニメまつり実行委員会に寄付され、今後のイベント実施に役立てられます。



3種類のこだわりレモンサワー「檸檬堂」を九州限定で発売

こだわりの店のおいしさを目指したレモンサワー専門ブランド「檸檬堂」を新たに立ち上げ、アルコール度数や果汁率の異なる3種類のレモンサワー「定番レモン」、「塩レモン」、「はちみつレモン」を九州限定で発売しました。日本各地の酒場で提供されるおいしいレモンサワーのこだわりに学び、丸ごとすりおろしたレモン果汁とお酒をあらかじめ馴染ませた「前割りレモン」を使用しています。



「綾鷹」から
トクホ新登場!

綾鷹 特選茶

特定保健用食品

急須でいれたような本格的な緑茶の味わいが特長の「綾鷹」ブランドより日本で唯一※の「にがり」のある、特定保健用食品(トクホ)の緑茶「綾鷹 特選茶」を9月24日に発売いたします。

植物由来の食物繊維「難消化性デキストリン」の働きにより、脂肪の吸収を抑え、糖の吸収をおだやかにする2つの働きをもつ「Wトクホ」の緑茶です。トクホでありながらも、普段飲んでいる緑茶のように飲みやすく、食事にも合う製品です。

※販売中の茶系清涼飲料水の特定保健用食品として(2018年8月1日現在)



ヘルスケア・スキンケア事業

主要チャネルの状況

通信販売

売上高の約9割を占める通信販売チャネルでは、テレビ通販番組や公式ショッピングサイトの集客力向上に取り組みました。また、製品の受注や案内を行うコールセンターにおいて、お客さまの特性やニーズに応じた製品を提案するなど、きめ細かい営業活動に努めました。



テレビ通販番組



公式ショッピングサイト

上期の主な新製品

キュースай ライラック01乳酸菌

ゼロワン

3月1日
発売

機能性表示食品

北海道に咲く美しい花ライラックより採れた100%植物由来の乳酸菌「ライラック乳酸菌※1」が、優しい力で腸内環境を整えます。その結果、便秘傾向の方の便の状態（便の色、臭い、量、形）を整え、お通じ（回数、残便感）を改善することが報告されており、便通が気になる方に適した食品です。

※1 機能性関与成分名：有孢子性乳酸菌(Bacillus coagulans) lilac-01



しなやか やわらか エラスチン

2月1日
発売

エラスチンは、ゴムのように伸び縮みすることから「弾性繊維」とも呼ばれるたんぱく質で、血管の約3割※2を占める大切な成分です。日々の食事でエラスチンを摂ることは難しいとされており、意識してエラスチンを補いたい方に、ご利用いただきたい健康食品です。

※2 上行大動脈、20代、24名

出典：The Journal of Vascular Diseases.,35(10),615-621,1984



TOPICS

Kale de Kale Fiber (ケール・ド・ケール・ファイバー)

「スーパーフード」として注目されているケールは、ポリフェノールやビタミン、β-カロテン、カルシウム、葉酸、食物繊維が豊富に含まれています。このたび、いつもの製法にひと手間加えることで、従来のケール青汁※3よりも美容や健康に嬉しい食物繊維を多く含んだ「Kale de Kale Fiber※4」を期間限定で発売しました。粉末タイプで飲みやすく、料理との相性が良いためお客さまご自身でさまざまなアレンジをお楽しみいただけます。

また、ケール青汁の楽しみ方を体感いただくため、「Q'SAI Kale Cafe(キューサイ ケールカフェ)表参道」を期間限定でオープンし、「Kale de Kale Fiber」を使ったドリンクの無料提供やSNSと連動したキャンペーンを実施しました。昨年比で約1割増のお客さまにお越しいただき、多くの方からご好評いただきました。

※3 当社製品 ケール青汁(粉末タイプ)と比較 ※4 ケール由来のファイバー



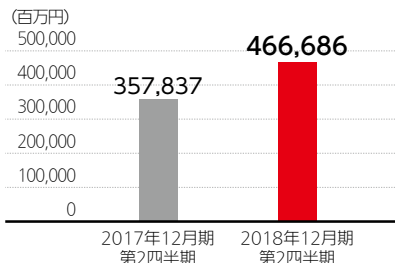
Kale de Kale Fiber



Q'SAI Kale Cafe表参道

売上高

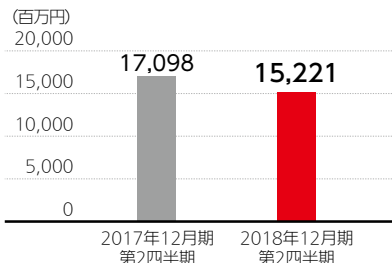
466,686百万円



2017年4月1日付の経営統合の影響により、売上高は前年同期比で1,088億4千9百万円増加し、4,666億8千6百万円となりました。

営業利益

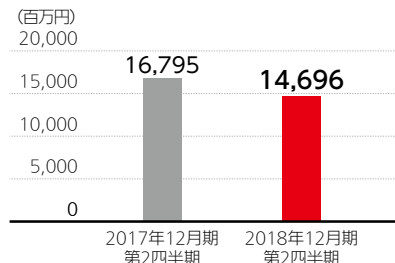
15,221百万円



経営統合に伴う売上高の純増や、飲料事業におけるシナジー創出等のコスト減少があったものの、経営統合に伴うのれん等償却費の増加等により、営業利益は前年同期比で18億7千6百万円減少し、152億2千1百万円となりました。

経常利益

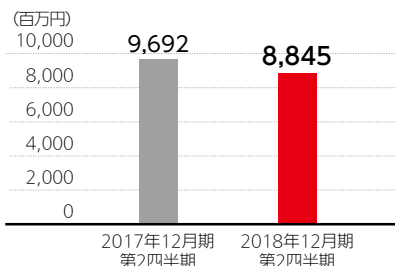
14,696百万円



主に営業利益の減少により、経常利益は前年同期比で20億9千8百万円減少し、146億9千6百万円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益

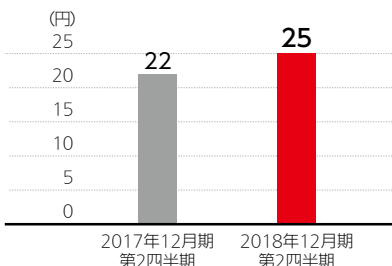
8,845百万円



子会社株式の売却に伴う特別利益の計上や、前年同期に発生した経営統合に伴う特別損失の減少等があったものの、経常利益の減少により、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比で8億4千7百万円減少し、88億4千5百万円となりました。

1株当たり配当金(中間)

25円



中間配当金は前年同期比で3円増配の25円とします。期末配当金(予想)は3円増配の25円としており、年間配当金は6円増配の50円を予定しています。

セグメント情報

〈売上高〉

飲料事業 452,245百万円(96.9%)

ヘルスケア・スキンケア事業 14,440百万円(3.1%)

〈営業利益〉

飲料事業 13,417百万円(88.1%)

ヘルスケア・スキンケア事業 1,803百万円(11.9%)

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	前期末 2017年12月31日現在	当第2四半期末 2018年6月30日現在
資産の部		
流動資産	285,974	258,984
固定資産	597,944	591,021
有形固定資産	410,192	407,788
無形固定資産	141,092	136,773
投資その他の資産	46,659	46,458
資産合計	883,918	850,005
負債の部		
流動負債	126,357	147,645
固定負債	130,075	127,303
負債合計	256,432	274,948
純資産の部		
株主資本	616,642	565,045
資本金	15,231	15,231
資本剰余金	450,568	450,561
利益剰余金	155,535	159,886
自己株式	△4,692	△60,634
その他の包括利益累計額	10,416	9,573
その他有価証券評価差額金	6,886	6,255
繰越ヘッジ損益	590	236
為替換算調整勘定	12	11
退職給付に係る調整累計額	2,926	3,069
非支配株主持分	426	437
純資産合計	627,485	575,057
負債純資産合計	883,918	850,005

連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前第2四半期 2017年 1 月 1 日から 2017年 6 月30日まで	当第2四半期 2018年 1 月 1 日から 2018年 6 月30日まで
売上高	357,837	466,686
売上原価	172,659	225,809
売上総利益	185,177	240,876
販売費及び一般管理費	168,079	225,654
営業利益	17,098	15,221
営業外収益	744	975
営業外費用	1,046	1,500
経常利益	16,795	14,696
特別利益	273	388
特別損失	711	—
税金等調整前四半期純利益	16,357	15,085
法人税等	6,679	6,215
四半期純利益	9,677	8,869
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△14	24
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,692	8,845

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	前第2四半期 2017年 1 月 1 日から 2017年 6 月30日まで	当第2四半期 2018年 1 月 1 日から 2018年 6 月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,347	3,411
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,915	△21,437
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,198	△46,591
現金及び現金同等物に係る換算差額	22	△0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△13,743	△64,617
現金及び現金同等物の期首残高	86,727	118,741
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	26,798	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	99,782	54,124

コカ・コーラ「森に学ぼう」プロジェクト

現在、17工場の13の水源地域において、水資源保護に関する協定を自治体等と締結し、地域のみなさまにご協力いただきながら「森林保全活動」に取り組むとともに、次世代を担う子どもたちに自然環境保護の大切さを学んでもらうことを目的とした「環境教育プログラム」を各地で開催しています。

2018年5月には、「森に学ぼう」プロジェクトを東海工場の水源地域である岐阜県恵那市中野方町にて開催しました。恵那市、岐阜市、名古屋市の方々約70名に親子でご参加いただき、「田植え体験」や「木工体験」等を通じて、水資源保護の重要性について理解を深めていただきました。



「森に学ぼう」プロジェクト in えな なかのほう



田植えの様子

ごみゼロ・クリーンウォーク広島

地域に密着した環境美化活動を推進するため、オフィスや工場周辺の道路・公共の場所などでの清掃活動を実施しています。

活動の一例として、広島市において、ごみ拾いや、美観を損ねる雑草の除去等を行う「ごみゼロ・クリーンウォーク広島」に、社員約150名が地域のみなさまとともに参加しました。



ごみゼロ・クリーンウォーク広島

水分補給セミナー

日常生活やスポーツ時などさまざまなシーンにおける正しい水分補給について知っていただくために、学校や各種団体・企業のみなさまを対象とした水分補給セミナーを開催しています。

上期は、24回の水分補給セミナーを実施し、約3,700名にご参加いただきました。セミナーを受講した方からは「規則正しい生活が大切なことをあらためて認識した」「ミネラルの大切さが学べた」「水分補給のタイミングが分かった」などの声をいただいています。



水分補給セミナー

若者応援プログラム「ミライ×キャンパス」

3月24日から4日間、栃木県宇都宮市で地域での学びや出会いの場をつくる「ミライ×キャンパス」を高校生や大学生等を対象に開催しました。この活動は、当社とNPO法人とちぎユースサポーターズネットワークが共同で、若者のチャレンジをサポートするとともに地域社会との接点を持つ機会を提供し、地域活性化に貢献するプロジェクトです。

期間中は、参加者が県内で活動・活躍する同世代の若者や社会人と意見交換ができるプログラムなどを実施しました。当社からは、2016年リオデジャネイロオリンピック男子ラグビー日本代表キャプテンの桑水流選手（コカ・コーラレッドスパークス所属）が講師となり、日本代表として培った経験等を伝えるトークセッションを行いました。



「ミライ×キャンパス」参加者と桑水流（くわずる）選手

平成30年7月豪雨における当社グループの対応

平成30年7月豪雨により、当社グループでは、製造・物流拠点、自動販売機等の販売機器、車両、製品在庫等への被害が発生いたしました。特に、広島県三原市の本郷工場と、隣接する物流拠点は浸水により大きな被害を受け操業を停止しており、操業再開まで一定の期間を要する見込みです。

当社グループは、自治体との「災害時における飲料の提供協力に関する協定（災害協定）」の締結や、ライフラインが被害を受けた際に飲料を無償で提供する「災害対応型自動販売機」の設置など、地域のみなさまの安全・安心な生活への貢献を目指した活動に取り組んできました。このたびの被災地域においては、災害協定を締結している自治体を含む市町村に飲料提供を行いました。また、指定避難場所などに設置している災害対応型自動販売機の機内飲料の無料提供も実施しました。さらに、被災地の各事業所への人的支援として、社員のべ約500名※を派遣するなど、早期にお客さま、お得意さまのお手元に製品をお届けできるよう、鋭意復旧作業を進めております。

（※7月31日時点）



2m以上浸水した本郷工場（7月7日撮影）



本郷工場に隣接する物流拠点（7月9日撮影）



被災地域への飲料提供（府中町災害ボランティアセンター）

商号	コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス株式会社 Coca-Cola Bottlers Japan Holdings Inc.	証券コード	2579
本社所在地	東京都港区赤坂九丁目7番1号 ミッドタウン・タワー	発行可能株式総数	500,000千株
本店所在地	福岡市東区箱崎七丁目9番66号	発行済株式総数	206,268千株
設立	1960年12月20日※	株主数	55,441名
資本金	152億3千1百万円	1単元の株式数	100株
連結従業員数	17,255名	上場取引所	株式会社東京証券取引所(市場第一部) 証券会社法人福岡証券取引所

※2018年1月1日 コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス株式会社に商号変更

工場見学のご案内

コカ・コーラ社製品が完成するまでの工程を見学いただける工場見学を開催しています。
詳細は、当社ホームページをご覧ください。

コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス 工場見学

検索

工場見学の開催工場

① 蔵王工場
(宮城県刈田郡蔵王町)
TEL : 0224-32-3505

② 多摩工場
(東京都東久留米市)
TEL : 042-471-0463

③ 東海工場
(愛知県東海市)
TEL : 052-602-0413

④ 京都工場
(京都府久世郡久御山町)
TEL : 0774-43-5522

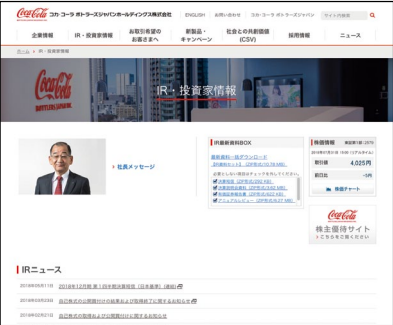
⑤ 小松工場
(愛媛県西条市)
TEL : 0898-76-3030

⑥ えびの工場
(宮崎県えびの市)
TEL : 0984-25-4211

ホームページのご案内

当社ホームページでは、株主、投資家のみなさまに向けて、財務情報、IRイベントスケジュール、IR資料など、豊富なIR情報を掲載しています。また、ご登録いただいた方へ、決算発表やニュースリリースなどをタイムリーにお知らせしています。

<https://www.ccbj-holdings.com/>





コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス株式会社

[取締役]

吉松 民雄 代表取締役社長 コカ・コーラ ボトラーズジャパン(株) 代表取締役社長	ヴィカス・ティク 代表取締役副社長 兼 CFO コカ・コーラ ボトラーズジャパン(株) 代表取締役副社長 最高戦略責任者 兼 CFO	古賀 靖教 取締役 コカ・コーラ ボトラーズジャパン(株) 上席執行役員 総務本部長	コスティン・マンドレア 取締役 コカ・コーラ ボトラーズジャパン(株) 上席執行役員 営業本部長 兼 マーケティング統括部長	吉岡 浩 社外取締役 独立役員
田口 忠憲 取締役(監査等委員) (常勤)	三浦 善司 社外取締役(監査等委員) 独立役員	イリアル・フィナン 社外取締役(監査等委員)	ジョン・マーフィー 社外取締役(監査等委員)	

[執行役員]

ジャワハル・ソライクップスワミー 上席執行役員 財務本部長	高木 恭一 執行役員 経営企画統括部長	尾関 春子 執行役員 法務統括部長	レイモンド・シェルトン 執行役員 IR統括部長
--	----------------------------------	--------------------------------	--------------------------------------

コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社

[取締役]

吉松 民雄 代表取締役社長	ヴィカス・ティク 代表取締役副社長 最高戦略責任者 兼 CFO
-------------------------	--

[監査役]

杉田 豊 監査役	深見 利雄 監査役
--------------------	---------------------

[執行役員]

古賀 靖教 上席執行役員 総務本部長	上村 成彦 上席執行役員 人事本部長	那須 俊一 上席執行役員 IMO本部長	ジャワハル・ソライクップスワミー 上席執行役員 財務本部長	加藤 淳 上席執行役員 ビジネスシステム本部長
ブルース・ハーバート 上席執行役員 SCM本部長	市原 政徳 上席執行役員 キーマウントマネジメント本部長 兼 キーマウントマネジメントマーケティング統括部長	コスティン・マンドレア 上席執行役員 営業本部長 兼 マーケティング統括部長	藤原 義樹 上席執行役員 エリア営業統括本部長	高木 恭一 執行役員 経営企画統括部長
岡田 豊二 執行役員 人事統括部長	尾関 春子 執行役員 法務統括部長	岡本 繁樹 執行役員 コーポレートコミュニケーション統括部長	青山 朝子 執行役員 トランスフォーメーションプロジェクトリーダー	荷堂 真紀 執行役員 調達統括部長
エドワード・ウォルターズ 執行役員 ロジスティクス統括部長	西口 洋一 執行役員 製造統括部長	成重 剛 執行役員 CVS営業本部長	蔵屋 仁八 執行役員 スーパーマーケット営業本部長	河村 幸伸 執行役員 フードサービス・ドラッグ営業本部長
遠藤 康太郎 執行役員 チャンネル企画統括部長	村田 吉章 執行役員 リージョナルキーマウントマネジメント統括部長	柴 康裕 執行役員 東日本営業本部長	井上 豊 執行役員 関東営業本部長	佐藤 一仁 執行役員 東京営業本部長
関 敬介 執行役員 中部日本営業本部長	鈴木 輝幸 執行役員 近畿・四国営業本部長	本坊 俊一郎 執行役員 西日本営業本部長	馬場 隆英 執行役員 コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス(株) 代表取締役社長	原 幹弘 執行役員 FVジャパン(株)代表取締役社長

キューサイ株式会社

[代表取締役] **神戸 聡** 代表取締役社長

CQベンチャーズ株式会社

[代表取締役] **高木 恭一** 代表取締役社長

発行可能株式総数 500,000 千株

発行済株式総数 206,268 千株

株主数 55,441 名

大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本コカ・コーラ株式会社	27,956	14.9
日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社(信託口)	6,864	3.7
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	6,326	3.4
東洋製罐グループホールディングス 株式会社	5,605	3.0
公益財団法人市村清新技術財団	5,294	2.8
薩摩酒造株式会社	4,699	2.5
株式会社千秋社	4,088	2.2
コカ・コーラ ホールディングズ・ ウエストジャパン・インク	4,074	2.2
三菱重工機械システム株式会社	3,912	2.1
株式会社MCAホールディングス	3,407	1.8

(注1) 当社保有の自己株式19,095千株につきましては、上記の表および持株比率の計算より除いております。

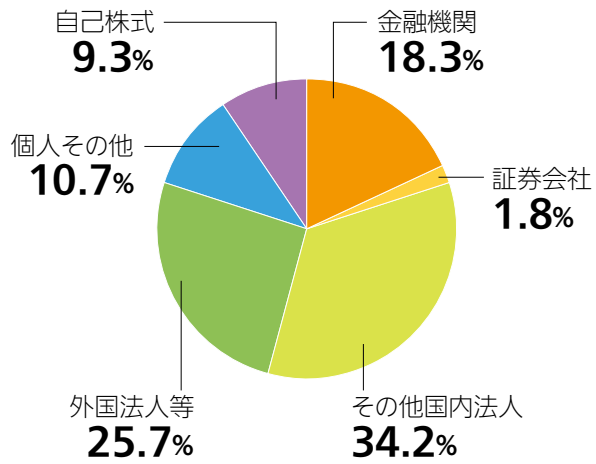
(注2) ザ コカ・コーラ カンパニーが日本コカ・コーラ株式会社およびコカ・コーラホールディングズ・ウエストジャパン・インク等子会社を通じて18.0%を保有しています。

所有者別株式数の状況

	持株数 (名)	所有株式数 (千株)
● 金融機関	80	37,711
● 証券会社	35	3,772
● その他国内法人	863	70,442
● 外国法人等	567	53,115
● 個人その他	53,895	22,131
● 自己株式	1	19,095

合計	55,441	206,268
----	--------	---------

株式数の構成比





事業年度	毎年1月1日から12月31日まで	(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
定時株主総会	毎年3月開催	(電話照会先)	TEL 0120-782-031
基準日	- 定時株主総会 毎年12月31日 - 期末配当金 毎年12月31日 - 中間配当金 毎年6月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日	(ホームページURL)	https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社	公告の方法	電子公告により、当社ホームページ(https://www.ccbj-holdings.com/corporate/public_notice/)に掲載します。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部		

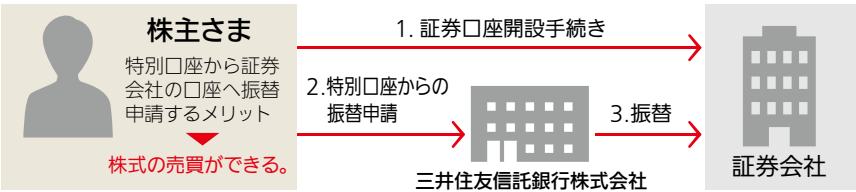
特別口座について

特別口座とは、2009年1月の株券電子化の際に、株券を証券会社に預託されなかった株主さまならびに単元未満登録株式をお持ちの株主さまの権利を保全するために、当社が特別に開設した口座のことをいいます。当社は「三井住友信託銀行株式会社」に特別口座を開設しております。

特別口座から証券会社の口座への振替申請のお手続きについて

特別口座に記録されている株式については、特別口座のままでは売買できません(単元未満株式を除く)ので、証券会社に取り引口座を開設して、開設された口座に株式を移し替えるお手続き(振替申請)をお勧めします。

特別口座から証券会社の口座への振替申請のお手続きの流れ



お手続きに関するお問い合わせについて

お手続き内容	お問い合わせ先
特別口座から証券口座への振替申請	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-782-031 (平日9:00~17:00)

● 現在株券をお持ちの株主さまや、以前株券を持っていたが現在所在が分からなくなった株主さまは、特別口座で管理されている可能性がありますので、当社特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部にお問い合わせください。

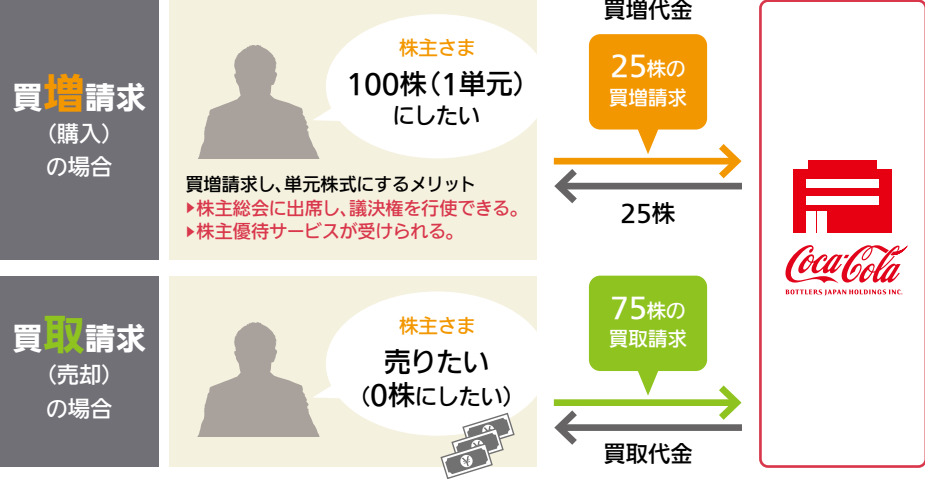


1

単元未満株式の買増・買取請求のお手続きについて

当社株式は1単元100株であり、単元未満株式(1～99株)については市場で売買いただくことができません。そのため、株主さまにおかれましては、当社に対して100株(1単元)となるよう**買増請求**(購入)または単元未満株式を**買取請求**(売却)いただけます。お手続きの方法等のお問い合わせは、「2.株式に関するお手続きについて」のお問い合わせ先にお申し出ください。

例 株主さまが75株を所有している場合



2

株式に関するお手続きについて

株式に関するお手続きは、以下の表をご参照のうえ、該当の窓口にお問い合わせください。

①証券会社に口座をお持ちの株主さまと、②特別口座の株主さま（証券会社に口座をお持ちでない株主さま）で、お問い合わせ先が異なる場合がありますのでご注意ください。

お手続き、ご照会の内容	お問い合わせ先		
	① 証券会社に口座をお持ちの株主さま		② 特別口座の株主さま (証券会社に口座をお持ちでない株主さま)
● 単元未満株式の買増・買取のご請求 ● 届出住所のご変更 ● 配当金の受領方法・振込先のご変更	株主さまの口座のある証券会社		特別口座の 口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-782-031 (平日9:00～17:00)
● 支払期間経過後の配当金に関するご照会 ● 郵送物（配当金関係書類等）の発送に関するご照会 ● 株式に関するその他のお問い合わせ	株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-782-031 (平日9:00～17:00)	株主名簿管理人

毎年12月31日現在で当社株式を100株以上保有する株主さまに対し、保有株式数と保有期間に応じて、「株主優待ポイント」を翌年3月下旬に贈呈いたします。「株主優待ポイント」(1ポイント60円相当)は、当社ホームページの株主優待サイトや商品カタログの中から、コカ・コーラ社製品詰合せや社会貢献活動への寄付などお好きな株主優待商品と交換いただくことができます。



株主優待商品例

コカ・コーラ社
製品詰合せ



社会貢献活動
(市村自然塾 九州)
への寄付※



コカ・コーラ
東京2020オリンピック
フェイスタオル
マグカップ



※「生きる力を大地から学ぶ」を基本理念に農作業を中心とした自然体験活動、共同生活を通じて子どもたちの健全な育成・成長を支援するために設立された特定非営利活動法人(NPO)

株主優待に関するお問い合わせ先

コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス株主優待事務局
TEL 0120-99-5610 受付時間 10:00～17:00(土日祝日・年末年始を除く)

株主優待サービスについて

1 基準日および贈呈時期

- 対象となる株主さま
毎年12月31日現在において、当社株主名簿に記載または記録された株主さまのうち、1単元(100株)以上を保有する株主さま
- 贈呈時期 翌年3月下旬

2 株主優待サービスの利用期間

3月下旬～9月末

3 株主優待ポイント

保有株式数に応じて、45～180ポイントを贈呈いたします。



4 長期保有優遇ポイント

対象となる株主さまの保有株式数に応じて、長期保有優遇ポイントとして**30～120ポイントの追加ポイント**を贈呈いたします。

長期保有優遇制度の対象となる株主さま

3年以上継続して当社株式を
1単元(100株)以上保有する株主さま

- 1) 毎年12月31日現在において、当社株主名簿に、同一の株主番号で3年以上継続して1単元(100株)以上記載または記録されている株主さま(同一の株主番号で3月31日現在、6月30日現在、9月30日現在および12月31日現在の株主名簿に継続して、13回以上記載または記録されている株主さま)といたします。ただし、婚姻および転居に伴う株主名簿の記載内容の変更により、株主番号が変更となった場合に限り、株主さまからの申請により長期保有優遇制度の対象といたしますので、当社の株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社証券代行部(TEL 0120-782-031 平日9:00～17:00)までご連絡ください。
- 2) 旧コカ・コーラリーストジャパン株式会社の株主さまにつきましては、これまで同社において、6月30日現在および12月31日現在の年2回のみ同社株主名簿の記載または記録の確認を行ってきており、3月31日現在および9月30日現在の株主名簿への記載または記録を確認することはできませんが、2017年3月31日までの期間については、特例として、この年2回の株主名簿において、1単元(100株)以上記載または記録を確認することで長期保有優遇制度の適用の可否について判断させていただくことといたします。ただし、2017年4月以降は、四半期ごとの株主名簿に記載または記録があることを長期保有優遇制度の適用条件といたします。

株主優待ポイントの概要

保有株式数	保有期間3年未満	保有期間3年以上		
	株主優待ポイント	①株主優待ポイント	②長期保有優遇ポイント	合計①+②
100株以上 500株未満	45ポイント	45ポイント	+30ポイント	75ポイント
500株以上 1,000株未満	60ポイント	60ポイント	+45ポイント	105ポイント
1,000株以上 5,000株未満	90ポイント	90ポイント	+60ポイント	150ポイント
5,000株以上	180ポイント	180ポイント	+120ポイント	300ポイント

【株主優待に関するお問い合わせ先】株主優待事務局 TEL 0120-99-5610 受付時間 10:00～17:00(ただし、土日祝日・年末年始を除く)

5 株主優待商品のお申し込みおよびお受け取り時期について

株主優待商品のお申し込みにあたっては、株主さまのご希望にあわせてお受け取り時期(①「通常配送」および②「夏季配送」)をお選びいただけます。

1 通常配送

「通常配送」を選択し、お申し込みいただくと、受付後、1ヵ月程度でお受け取りいただけます。※

※ ただし、在庫切れ、天変地異その他の事由により、お届けに1ヵ月以上を要する場合があります。

〔例〕

株主優待ポイントを
もらったから、
すぐに申し込もう！



2 夏季配送

「夏季配送」を選択し、6月末までにお申し込みいただくと、7月上旬から中旬にお受け取りいただけます。

〔例〕

夏休みにやってくる
孫に飲ませてあげたい！



この商品、暑い夏に
受け取りたいけど、申し込みだけ
先に済ませてしまいたい！

3 株主優待ポイントを60ポイント以上お持ちの株主さまは、2回以上に分けてお受け取りいただけます。

(お申し込みは、都度必要です。)

〔例〕

株主優待ポイントが
たくさんあるので、必要なときに、
分けて受け取りたい！



さらに便利！

「通常配送」と
「夏季配送」を組み合わせると、
一度のお申し込みで、
お受け取り時期を分けることが
可能です。



BOTTLERS JAPAN HOLDINGS INC.

コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス株式会社

〒107-6211 東京都港区赤坂九丁目7番1号 ミッドタウン・タワー

■ 株主優待に関するお問い合わせ

コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス株主優待事務局

TEL 0120-99-5610

受付時間 10:00～17:00(土日祝日・年末年始を除く)

■ IRに関するお問い合わせ

IR統括部 TEL 03-5575-3797 <https://www.ccbj-holdings.com/inquiry/>



本報告書は、環境保全のため、FSC®認証紙を使用して
植物油インクで印刷しています。